

北海道社会福祉士会 スーパーバイザー プロフィール

ふりがな 氏 名	ただ つぐよ 多 田 委 代
所属支部	釧根地区支部
☐ 第1号 認定上級社会福祉士 ☐ 第2号 認定社会福祉士の更新者 ☐ 第3号 認定上級社会福祉士に準じる者 ☒ 第4号（1） 社会福祉士 ☐ 第4号（2） 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者 ☐ 第4号（3） 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者	

【職務等経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

- ① 特別養護老人ホーム 生活相談員 5年間
- ② 老人保健施設 支援相談員 5年間
- ③ 地域包括支援センター 社会福祉士 4年間
- ④ 成年後見活動を主軸として独立（2023.12～）
- ⑤ 日本社会福祉士会独立型社会福祉士名簿登録「あとリエ庵」（2025.4～）

【職能団体等における活動経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

社会福祉士会 釧根地区支部 幹事（2021年より）
北海道社会福祉士会 ばあとなあ後見人受任活動（2017年より）
北海道社会福祉士会 理事（2023年～2025.6）
ばあとなあ北海道運営委員会 担当理事・委員長（2023年～2025.6）
地域包括支援センター支援委員会 担当理事（2023年～2025.6）
北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議構成員（2023.4～）
成年後見制度推進バックアップセンター専門的支援アドバイザー（2025.6～）
釧路市権利擁護成年後見センター成年後見審査会及び検討会議委員（2025.6～）

【最終学歴】

東北福祉大学通信教育部 社会福祉学科

【資格・特技等】

社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・認知症ケア専門士・公認心理師・キャリアコンサルタント

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

社会福祉における知識やスキルの向上はもちろんですが、あらゆる人の人生に関わる仕事であると思うので、可能な限り色々なことに好奇心や興味を持って、福祉分野を超えた経験や学びを得ることも大切にしています。そして、それらをソーシャルワーク実践に生かすことができるよう、常に自らの実践を振り返りながら、なるべく幅広い視野を持って楽しく働くことを心掛けています。

【スーパービジョンの経験】 ※直近の経験から記載してください。

【スーパーバイザーとして】

- ①特養での新任相談員へのスーパービジョン
- ②老健での支援相談員やケアマネジャーへのスーパービジョン
- ③地域包括支援センターでの社会福祉士等へのスーパービジョン
- ④北海道社会福祉士会登録バイザーとしてのスーパービジョン

【スーパーバイジーとして】

2021年1月1日から2021年12月31日まで計6回のスーパービジョンを受講。

【スーパーバイジーへの一言】

私はバイザー・バイジーと両方の経験をさせて頂いていますが、何年経っても色々な方にスーパービジョンをして頂くと学ぶことや振り返ることが多く、新たな発見をすることができます。ともにこれまでの実践やキャリアの振り返りも行いながら、次に繋がる良い気づきを得る機会となると嬉しいです。

【条件】

① 活動地域について

同支部内 ・ 同支部以外 ・ その他（オンラインで良ければ地区は問いません）

② 受け入れ可能人数について

時期がかぶらなければ何名でも可能（2名くらいまでは時期が重なっても可）

③ その他 （セッション可能曜日、時間帯、バイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください）

- ・セッション可能曜日～平日（土日祝日は要相談）
- ・時間帯～平日は午前午後どちらでも調整可能、土日祝日は応相談。
- ・連絡方法～基本的にはメールだとありがたいです。なければ電話でも可。セッション時は、基本的にGooglemeetを使用していますがzoomでも可。